

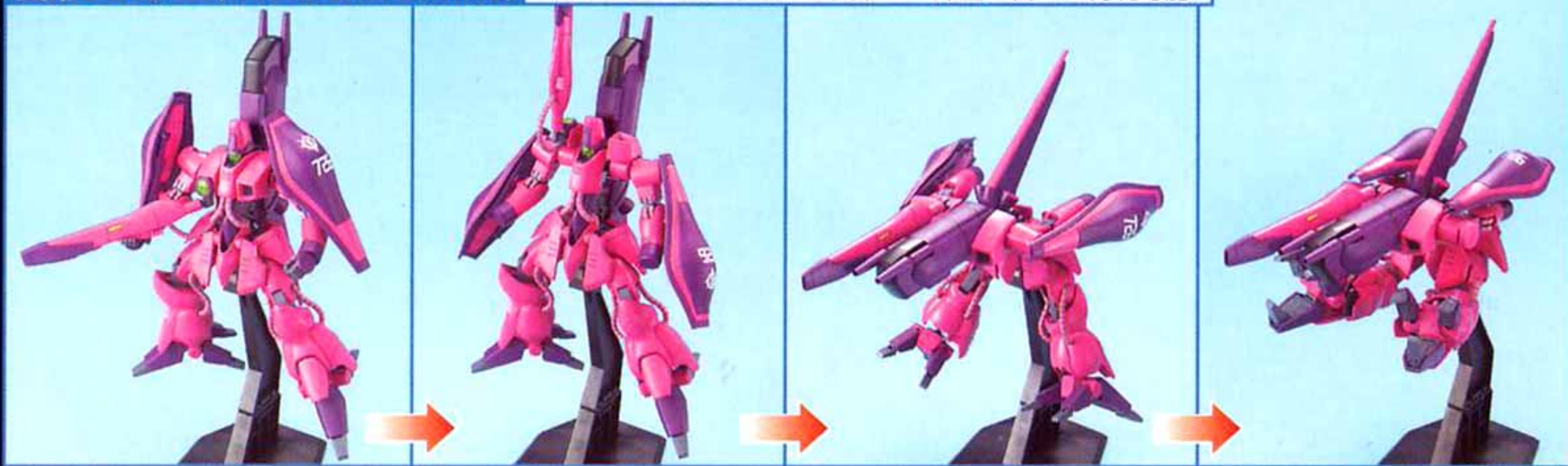
# HG-UC 063

# AMX-003 ガザC

## ■ AMX-003「ガザC」

“ガザC”はアクシズが開発した可変MSである。一年戦争終結後、アステロイドベルトに逃げ延びたジオン公国軍の残党は、球形の居住施設“モウサ”を小惑星基地のアクシズ上に建設するため、作業用の機体としてガザA、ガザBを開発した。その後、ガザシリーズの生産設備を流用してガザCが量産されることとなった。本来が作業用の機体であり、また、アクシズのパイロットは練度不足でもあったため、それらを補うべく生産性が最優先され、運用においては強力な“ナックル・バスター”による砲撃戦を中心とする集団戦術が想定されている。

変形システム (TRANSFORM SYSTEM) MS形態からMA形態への変形を一部差し替えて再現可能。



六甲模型教材社 本店